



園部共同作業所だより

園部共同作業所発行
京都府船井郡園部町上木崎
32
電話 07716(2)3249

No. 3

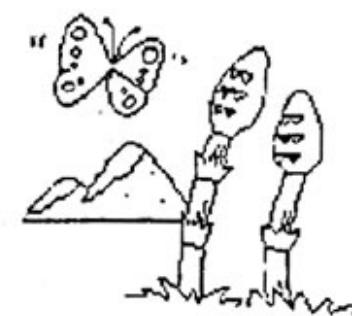
Aさんは、通所されて、3年目になります。最初は、この丸括弧ができないかぎりです。ところが、この年で立派にできるようになりました。Aさんは、これで自信がついたのか、今まで消極的で遠慮がちだった作業態度が、一変し積極的意欲的になり、以前とは比較にならないほど作業量が増えていきます。作業所では一般からみれば、ほんの些細な進歩でも、大切にしそれを土台に社会復帰にむかって頑張っています。しかし作業は下請けの仕事が中心で、からなずしも安定したものではありません。また、自主製品を作り、作業所の独自製品の開発もおこなっていますが、安定した販路もなく、年何回かの福祉バザーでは、大幅な売上も期待できず、大きな収益にはなりません。ですから、通所者への工賃も低く交通費にもならないのが現状です。特に郡部、遠距離通所者の負担は大変なものがあります。聞き及りますと、他の市町村では、共同作業所の通所者に対する通勤費補助が、いろんなかたちで実施されているところもあるようです。本作業所でも、家族会とも十分協議いたしました、この問題について、検討を始めたいと考えております。

日頃の皆様方のご厚情に感謝いたしますとともに、今後とも皆様のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。
所長 桜山俊夫

あらわしあるはずは……
ほんとうに甘いか?

山口雅典

ここに園部に限らず、この作業所・病院でもよく聞く言葉があります。「病気さえへんならんならん」ことこの病。やっかんな荷物を負わされてしまつた辛さ。他人にはわかつてもらえない言われる悲しさ。何で自分がこんな目にあうんやといふ想ひ、ひうだち。そんな気持ちはひとまどめにしたくな、この一言の、重ねこと、深いこと。こちらもたたなめ息をついで、「そうやなき」「とつぶやくのが精一杯」。明るいはずの人生が、墨汁をひっくり返されたように、黒くぬりつぶされてしまつた。見晴らしよい天草原へでるつもりが、森の奥深くへ入り込んでしまつた。先ほどは「病気さえへん」とするが、これがこめられていくようになります。いいかたは、「病気さえへん」という天災も、全部不満などいふことにあります。こんなに悲しいことはあります。それこそ、不幸です。でも、でも、どうなんでしょう。



の道があるのでしようか。たしかに、病院をしたり、その確実に残りてしまうのは悲しいことです。入院せざる手段でいる、認知されて苦しまなくて済むかたも知れません。作業手代への心はなく、勉強も仕事を始めたときより、さうらの努力ではなく、自分の次にはなは「甘かったのに」と考えてしまうのも無理はありません。たしかに、それは、自分が何をされたか、人生、そしてその口にある、たくさんの方々です。その事実がよからたのかよくなかたのかは、それをどう考えるか、受けとめるかにかかっています。病院・障害・作業所（みんなの事実です。そこには、辛く悲しくしひねことがありますように、楽しくあたたかく力づけられることもきっとたくさんあるはずです）。人生にムダなものはないような気がします。生き者のかたのしくみと同じなんですね。

區部共同作業所ニュース

ありがとうございます。

カイロ、バスマット販売報告

西郷振興局、園部保健所、日吉町社協、亀岡保健所、亀岡振興局、亀岡社協、亀岡福祉社、園部町福祉課、和知社協、瑞穂町社協、八木社協、京都大学、いづみや、あたご電子工芸所、先美印刷紙業、こひらり苑、園部町社協、日吉町役場、その他個人

昨年冬に販賣いただいたカイロ、バスマットは上記の皆様から、売上額が33325円にもおよぶご協力をいただきました。これらは冬のボーナスとして通手者の皆さんに還元させていただきました。ありがとうございました。

寄贈品・寄付金

八木町社協町懇入会	タオル 石鎚
深瀬君子	金一封
瑞穂町社協	リ
国際ソロブチミスト	リ
石田 正	リ
木下悠紀子	リ
園部町社協児童青少年福祉委員	リ
城島幹夫	リ
NTT園部営業所	お菓子
和知町社協	金一封
片山庄一	リ

京都府共同募金会より「お年玉」をいただきました。昨年末、20名(各2000円)分いただきました。ポチ袋に入れて12月28日に各人に手渡しました。ありがとうございました。



十一月 六日

レクリエーション行事

ハイキングとバーベキュー

(清瀬 保健所)

十二月二十四日 バス旅行(海遊館)
(八木町南池田公民館)

二十八日 忘年会(れいん会)
一日 七日 新年会

せんきいパーティ

あまり知らない場所、豊の間とは思わなかつた。長い間すわっていたら、足がしびれてしまいそう。

席順も私が思つていたのはちがつた。田の前は園部作業所の人ばかり。中川さんのサンタクロース、ユーモアがあつてとても面白かった。

ケーキは、大好物なのに今年のは少し小さかつた。でも味のほうはおいしかつたのでよかったです。

何でも食べられるけれど、鳥の手羽は苦手、毎年食へられない。でもサンドイッチもあつたしかつた。フレゼントも何がくるか楽しみにしていましたのに、男物ベルトである。私のものじゃなくて残念だつたけれど、家に帰つてお父さんにあげちゃつた。フレゼントだつたみたい。私が用意したフレゼンの品は、近くの女の人にあつたよう、もうとちがうパターンでフレゼントまわしらいいのにナ」と思った。

来年は私の好きなものがあたるといいのになあ。刀子オケがあること忘れていた。歌は好きな歌聞いていてもよかつた。

家へ帰つたら箱が置いてある。中味は、またまたケーキ、おかげで2日間も焼けてケーキを食べた。

合同クリスマス会

京都府共同募金会より、平成3年度N.H.K歳末助け合い義援金の配分を受ける

これにより老朽化し、更新も、使用上もよくなった箇所の全面改修ができました。おかげさまで今まで気持よくトイレを使用させて頂いております。清潔なトイレを有り難う御座いました。

編集後期

原稿の郵合、発行がたいへん遅くなりました。
お詫びいたします。
次回からは頑張ります。

